きたがた議会だより

No.155
平成26年8月1日

北方町の新鮮で美味しい給食を紹介する「しん君」です

「田んぼアート」から食の大切さを知ろう！（総合体育館北側）

田んぼアート鑑賞期間　8/10～17、8月10日にかかしコンテスト開催

議会を傍聴しませんか

次の定例会は9月です

傍聴の手続きは、議会事務局で住所と氏名を記入するだけです。関心のある方は、お気軽にお越しください。

Contents

6月定例会

北方中学校エアコン設置工事を契約……2
意見書４件を可決……4
一般質問……6

●発　行　北方町議会
●編　集　議会だより編集委員会　岐阜県本巣郡北方町北方1323-5　TEL(058)323-1117
●ＵＲＬ　http://www.town.kitagata.gifu.jp

この議会だよりは再生紙を使用しています。

北方中学校エアコン設置工事始まる

28年度までに 中学校・小学校・幼稚園のエアコン設置完了

北方中学校のエアコン設置工事を指名競争入札により、株式会社ダイワテクノと契約することを承認しました。

今年度中に北方中学校で設置工事を行います。北方小学校及び北方幼稚園についてはエアコン設置に向けた設計を行い、来年度から順次工事を進めていきます。

28年度までには、子ども達に快適な学習環境が整います。教育の町「北方町」、家族が住むに相応しい町、子育てに優しい町に近づくことができます。

エアコン設置工事が始まる北方中学校

平成26年 第4回定例会

平成26年第四回議会定例会が6月24日から27日までの4日間の会期で開催されました。

この本議会では、町長提出の条例・補正予算などの議案4件と議員提出の意見書4件が原案どおり可決されました。

一般質問は7人の議員により行われました。

条例関係

行政財産の目的外使用にかかる使用料徴収条例の一部改正

消費税法の一部改正に伴い、使用料にかかる消費税の表記の改正を行うものです。

人事関係

固定資産評価員の選任

固定資産評価員に木野村隆司氏を適任者として認めました。

動議

副議長の不信任を可決

議会に対する不穏当発言や議会報告会及び式典時での不認識による不適切発言、議会改革推進委員会で取り決めたことを守らなかったこと等により、日比玲子副議長の不信任決議が提出され、投票により賛成多数で可決されました。

農業委員会委員の推薦

農業委員として豊田良吉氏を議会から推薦することを決めました。

一般会計補正予算（第１号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ494万円を追加し、62億6,294万円としました。

主な歳出補正

老人福祉センター施設備品（マッサージチェア２台）…… 60万円
臨時福祉給付金事業 …… 117万円
子ども館看板設置工事 …… 150万円
ごみ処理券還付金 …… 26万円
消防団員退職報償金 …… 94万円

主な財源

臨時福祉給付金事業事務費補助金 …… 117万円
消防団員退職報償金 …… 94万円
繰越金 …… 226万円
農地中間管理事業事務委託金 …… 24万円

第3回議会臨時会　議案等の審議結果

（○…賛成　×…反対）

審議案件 ＼ 議員名	杉本	安藤（哲）	安藤（巌）	鈴木	安藤（浩）	伊藤	立川議長	戸部	井野	日比
専決処分の承認を求めることについて（税条例の一部改正）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	×
専決処分の承認を求めることについて（国民健康保険税条例の一部改正）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	×
工事請負契約の締結（（仮）河川平和公園整備工事）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
工事請負契約の締結（町道3号線道路改良（第1工区）工事）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
工事請負契約の締結（町道3号線道路改良（第2工区）工事）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
工事請負契約の締結（町道205号線道路改良（第1工区）工事）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
工事請負契約の締結（町道205号線道路改良（第2工区）工事）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○

第4回議会定例会　議案等の審議結果

（○…賛成　×…反対）

審議案件 ＼ 議員名	杉本	安藤（哲）	安藤（巌）	鈴木	安藤（浩）	伊藤	立川議長	戸部	井野	日比
固定資産評価員の選任	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
行政財産の目的外使用にかかる使用料徴収条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	－	○	○	×
工事請負契約の締結（北方中学校エアコン設置工事）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
平成26年度北方町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
「手話言語法」制定を求める意見書	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
雇用の安定を求める意見書	×	○	×	×	○	○	－	×	×	○
社会保障と税の一体改革に関する意見書	○	×	○	○	×	×	－	○	○	×
集団的自衛権に関する慎重な検討を求める意見書	○	×	○	○	×	×	－	○	○	×
農業委員会委員の推薦	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○

意見書4件を可決して関係大臣に提出しました

社会保障と税の一体改革に関する意見書（抜粋）

「高齢者社会対策基本法」「社会保障制度改革推進法」において、国民がゆとりを持ち安心して暮らせる環境づくりを重要としている。医療、介護等について下記の事項について速やかに実現を求めるものである。

1．消費税増収分は「社会保障の安定化」と「社会保障の充実」を図る為、各地方自治体が円滑に社会保障制度を推進できるよう財源措置を図ること。
2．国の責務において人材確保を図り、適切な医療行為等が受けられるよう図られたい。又、保険サービスの提供体制を考慮し、介護保険事業計画は地域間格差が生じない施策を講ずること。
3．各自治体は「要介護１、２」の人や「要支援１、２」の受け皿づくりは容易ではない。地域支援事業費を見直し、施設拡充等基盤整備に係る財源措置を図ると共に、介護職員の処遇改善や人材育成に要する、介護保険財政安定化基金など国庫補助金の見直しを講じられたい。
4．長期化する介護者へのケアについては、訪問介護の充実と認知症ケアの指導や研修制度の確立を図り、高齢者が安心して暮らせる制度を講ずること。
5．医療費自己負担額の引上げは税の滞納を招き、国民皆保険の運営にまで影響を与えかねない。負担能力の低い世帯等の支援分を見直し、基盤安定負担金による財政支援を図られたい。

集団的自衛権に関する慎重な検討を求める意見書（抜粋）

政府は、日本国憲法第２章、第９条を拡大解釈の恐れがある「集団的自衛権の行使容認」について、閣議決定を急いでいるが、世論調査では過半数以上の国民から反対意見が出されている。

第９条２は目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。とあり戦争放棄は憲法に明確であることから、政府は、基本的人権や生命、自由及び幸福の権利を尊重し、国会において十分な時間をかけた審議が必要であり、関係者とも意見交換を踏まえ、広く国民に説明するとともに、国民的議論を経るなど、慎重審議を図るよう強く要望する。

日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書（抜粋）

2010年５月の核不拡散条約（ＮＰＴ）再検討会議は、「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」ことに合意した。いま、世界のすべての国の政府と市民社会には、この目標を現実に変えるために協力し、行動することが強く求められている。

しかし、それから４年になるいまも、「核兵器のない世界」を達成する道筋はなお見えていない。

世界で唯一、国民が核の惨禍を体験した日本には、核兵器の非人道性を訴え、全面禁止を主張する道義的根拠と重い責任がある。

2015年ＮＰＴ再検討会議にむかって核兵器のない世界への行動が直ちに開始されるよう、当面する第２回準備委員会をはじめ核軍縮・廃絶と安全保障にかかわる諸機関で、日本政府が目標を分かち合う多くの国々と協力し、核兵器全面禁止条約の必要性と、その実現のための行動を提起するよう要望する。

「手話言語法」制定を求める意見書（抜粋）

我が国においては、平成23年に改正された障害者基本法第３条において、「全て障害者は、可能な限り、言語（手話を含む）その他の意思疎通のための手段についての選択の機会が確保される」と定められている。また、同法第22条では、国・地方公共団体に対して、情報の利用におけるバリアフリー化等を義務付けている。

これらの理念や制度が、実際の生活に生かされるようにするため、手話が音声言語と対等な言語であることが広く国民に理解され、聞こえない子供が手話を身に付け、手話で学べ、自由に手話が使え、さらには手話を言語として普及、研究することのできる環境の整備に向け、個別法を整備し、具体的な施策を全国で展開していくことが必要である。

よって、国におかれては、「手話言語法」を制定されるよう強く求める。

第３回議会臨時会 （仮）河川平和公園整備工事を契約

平成26年第３回議会臨時会が５月23日に開催されました。

（仮）河川平和公園整備工事が一般競争入札（総合評価落札方式）により、9,169万円で株式会社堀部工務店と工事請負契約を締結しました。

契約関係

町道3号線道路改良工事（グリーン通り芝原西町他地内）	9,860万円	㈱堀部工務店
町道3号線道路改良工事（グリーン通り朝日町他地内）	8,424万円	杉山建設㈱
町道205号線道路改良工事（グリーン通り柱本３丁目地内）	1億141万円	㈱松野組
町道205号線道路改良工事（グリーン通り柱本南３丁目他地内）	1億3,608万円	㈱市川工務店

この公園は、平和と環境をテーマとし、岐阜県が提唱する「清流の国ぎふ」づくりとタイアップして整備を行うものです。

町は自然環境に配慮しかつ平和を主張できるような公園整備を、県は河川管理者として、親水護岸整備による多自然かわづくりを実施していきます。

非核・平和のシンボルとして、原爆に耐えて生き抜いた広島県のアオギリと長崎県のクスノキの２世の苗木が植樹される予定です。

（仮）河川平和公園完成イメージ（本巣縦貫道新糸貫橋下流）

一般質問

議員にとって「一般質問」は、公の場である議会で、
町長の考えや町政をただす大きな「武器」です。

7人の議員が町政を問う

国民健康保険事業の医療費適正化について

井野勝已 議員

問 国民健康保険事業の医療費適正化について、次の点について聞きたい。

①重複受診者や多受診者リストをレセプト点検で調査しているのか。していなければ取組んではどうか。

答 山田住民保険課長

重複受診者や多受診者リストは毎月作成し、診療報酬請求に誤りがないか点検しています。分析や保健指導については、専門職員が必要になるため、近隣市町の取組み状況や効果等をみながら、慎重に検討していきたいと思います。

②ジェネリック医薬品の使用促進について、各医院や薬局に対して要請してはどうか。

答 山田住民保険課長

昨年度から、ジェネリック医薬品希望シールの配布や、切り替えた場合の差額をお知らせし、切り替えを促す取組みも始めています。薬剤師会に対しても利用率向上に取組まれるよう働きかけていきたいと考えています。

③特定健診を受けた方に、健診結果の郵送だけでなく、多重疾患の方に対しては家庭訪問による指導もしていただきたい。

答 山田住民保険課長

特定健診受診者に対しては結果を説明し、医療機関での受診が必要と判断され事後指導に来ない方に対しては直接訪問し、受診するよう指導しています。

問 1月に町長の任期が満了となるが、出馬への決意と3期目に臨む抱負を尋ねます。

答 室戸町長

町民と議会の皆さんのご理解をいただけるなら自らの政治生活の総仕上げとして、取組んでいる事業を成し遂げることが、今の私がなすべきことではないかと思っています。初心に返って、就任以来目標としています住民参加の草の根民主主義のまちに人間都市、公園都市のまちづくりの目標をプラスして、北方町を家族で暮らすに相応しいまちに完成させる努力をしていきます。

「ホタルと住む町きたがた」ホタル保護条例の整備を望む

安藤浩孝 議員

問 糸貫川のホタルが2～3年前から増えはじめ、今年の最盛期には100匹を超すホタルが見られた。自然と共生するハード、ソフト、マインド面において、行政や町民の受け入れが未熟と考えるが、その構築の考えを尋ねます。また、糸貫川の河川公園はどの様なコンセプトで進めていくのか。ホタル保護条例を早急に整備し、「ホタルと住む町きたがた」としてはどうか。

答 **窪田技術調整監**

町職員を中心とし学識経験者を含めた「糸貫川環境保全プロジェクトチーム」を立ち上げ、地域住民が主体となって糸貫川の環境保全活動が行えるような具体的施策について、多角的に検討していきます。

河川公園は「平和」と「環境」をテーマに、岐阜県が提唱する「清流の国ぎふ」づくりとタイアップして整備を行います。町としては自然環境に配慮し平和を主張できるように整備し、県は河川管理者として親水護岸整備による多自然かわづくりを実施します。

ホタル保護条例については、地域住民と町が一体となって環境保全活動を行う中で地域住民の気運を高めながら、他市町の事例も参考に、来シーズンに向けて制定を目指したいと考えています。

問 **若者に魅力ある「人やモノや情報が集積するコンパクトな地域拠点都市」の創出、新庁舎を中心とする「まちなか」の機能整備、まちなか、医療、商店、施設のネットワーク整備の形成が必要ではないか。**

新庁舎完成イメージ

答 **室戸町長**

美しく、豊かで、文化的環境の基礎となる都市における緑地と水を社会的共通資本とする重要性を認識したうえで、まちづくりには10年20年後、もっと言えば１００年後を見据えた視点が必要だと思います。庁舎内に交流の場を確保し、隣接する防災公園ではイベントの有効利用を考えた設計となっています。役場を中心にこの町の賑わいを取り戻す「まちなか」を演出できるようにし、「北方町の未来の姿、まちのつくり方」が暗示できる庁舎にしたいと思っています。

問 **「子ども、子育て支援法」など子ども、子育て関連3法が国会で決定された。この新制度の「幼保連携型認定こども園」の創設、一時預かり、病児・病後保育などの「地域子ども・子育て支援事業」や「子ども子育て会議」など、どのような位置付けで実施していくのか。**

答 **加藤福祉健康課長**

幼保連携型への移行については、町立保育園、町立幼稚園、私立幼稚園の意向を踏まえ、調査研究しながら決定したいと考えています。子ども・子育て支援事業については、地域子育て支援拠点事業、乳児家庭全戸訪問事業等を実施していますが、更に充実を図っていきます。子ども・子育て会議は北方町にも設置されているので、建設的な意見が多数出ることを期待しています。

問 **防災、減災、応急対応、復旧復興まで含む「北方町防災計画」全般についての概念や個々の取り組みについて聞きたい。**

答 **後藤庁舎建設・防災担当課長**

北方町地域防災計画は、「自助」「共助」「公助」を実現するとともに各々が連携して災害予防、災害応急対策及び災害復旧活動を円滑に実施し、町民の生命や財産を守ることを目的としています。

職員の初動体制を大幅に見直し、業務継続計画の策定を進めるなど、災害時の対応及び内容の充実を図っているところです。今年度より町民対話集会で防災に関する説明や、住民主導型の自主防災訓練を開催し、地域の防災力を高めていきます。

防災公園について

伊藤経雄 議員

問 最近の異常気象は世界規模で顕著となっており、特に暴風雨や集中豪雨が多発する傾向にあり、住民の皆さんの関心は非常に高くなっています。

今回の防災公園ができることにより、地域住民の方が浸水や砂塵等の被害を被るのではないかと心配しているが、その対策は充分ですか。法面から側溝に土が流れている現場を見たが、法面が軟弱なのではないかと心配する。また、砂塵を遮るフェンスが必要ではないか。

答 奥村都市環境農政課長

浸水については、排水エリアの計算を行い水路断面は改良前の二倍になっているので排水能力はかなり向上しています。側溝と公園の境界に芝生を張り、法面全体に芝生を植栽したので土の流れだしは抑制されます。防災公園は、災害時にはどこからでも出入りできるようになっており、他の公園・公共施設でも防砂用フェンスを設置している箇所はありません。

問 公務員の職が生活の安定のために選ばれる時代である今日、地方公務員法30条に「公務員は全体の奉仕者」と明記されている。基本を見失っている職員がいるのではないか。

町民の血税を預かり町政に反映させ、議決した予算の執行(チェック)を果たさなければならないと思います。

職員の不祥事に対する処分に違和感があり、甘いと感じる。この処分は適正なのか。

また、重要なポストに関わっている職員の長期休暇は、復帰の可能性は如何か、本人の意向がなければ数ヵ月間に1回の登庁の繰り返しで身分は保証されるのか。

答 室戸町長

今回の事案では、給料月額10分の1の減給3か月が相当と思われますが、多くの方に迷惑をお掛けした謝罪の意味を考慮して、給料月額10分の1の減給10か月という重い処分に付しました。

休暇については、病気休暇の取得後は休職となっております。復帰についてはお聞きしていません。

問 「教育者は児童、生徒を映す鏡、鏡が曇っていてはいけない」

小学校、中学校での良き師との出会いが、子ども達に与える影響はとても大きいと思います。

教師の不祥事、教師を指導する立場にある校長自らが起こす事件、児童、生徒が学校内、外で秩序を乱す残念な報道を懸念しています。

「豊かな人間形成を育て、人格を陶冶していく」ためには、教育委員、PTA役員、保護者、学校評議委員の方々の英知、ご意見を拝借することも大切であると思います。

特に教育委員会の使命の大きさを痛感しています。

①開催は年間何回で、権限や役割、情報公開はどうなっているのか。

②学校評議委員制度とPTAの役割について聞きたい。

教育委員会、学校評議委員、PTAも、現実には事後承諾報告のみに終始して、教育行政の補完機能ではないか。

答 西原教育長

教育委員会の開催は15回程ですが、学校訪問や諸行事への参加など年間相当数の出席をお願いしています。学校教育、社会教育、文化・スポーツの振興などを担当し、教職員の服務監督、教科書の選定、学校給食、文化財の保護等々、多岐にわたって幅広い権限を持っています。情報公開については、要望があれば会議録が閲覧できます。

学校評議員制度は、校長が保護者や地域の方々の意見を幅広く聞くためのもので、学校の運営を支えています。

PTAの役割は、子ども達の健やかな成長のために保護者と教師が協力し、連携を深め互いに学び合うことであり、「学校の応援団」であると思います。

庁舎等管理規則による手続きは適正か

鈴木浩之 議員

問 役場庁舎内において、職務時間中に特定の議員による政党機関紙の職員への机上配付や集金する行為を見るが、庁舎管理者の許可を受けていない営利活動である。庁舎等管理規則の公正不偏の保持はできるのか尋ねる。

答 室戸町長

この問題は、議員の倫理観、道徳観、理性の問題であり、当該議員が理性を持って自重していただくことが良識ある行動だと思います。それでも尚、政党機関紙を配るのであれば、庁舎の管理規則に基づいて厳しい対応をしなければならないと思っています。

問 全国で1番面積の小さな自治体である富山県舟橋村と、同じく10番目の北方町で災害時相互応援を含めた「コンパクトタウン110友好交流」を目指す考えはないか。

答 室戸町長

自治体の交流で大切なことは、①お互いに相手の自治体を必要としているか、②住民すべてが理解できるかどうか、③災害時に相互応援が可能かどうか、というのが必要条件になると思います。議会を中心に民間主導で住民の共鳴に支えられた友好交流へと発展できればと思います。

緊急地震速報等について

日比玲子 議員

問 緊急地震速報(ジェイアラート)の試験放送が行われたが、広報北方が何を言っているのか分からなかった。防災無線は故障していたのか。試験放送でさえ町民に伝わらないのに、災害時に町民の安全は守れるのか。

答 後藤庁舎建設・防災担当課長

緊急地震速報伝達試験では、機器設定の不備により、訓練放送である旨のアナウンスがされませんでした。今後は再発防止に努めていきます。

災害発生時にはサイレンを鳴らし、音量レベルを最大にあげて何回も放送することで非常時であることを周知する予定です。その他の手段としてエリアメール、広報車、ホームページへの掲載なども行っていきます。

問 福島原発の事故後、放射線の線量計を町で購入されたが、日頃から北方町内の放射線量を測定してはどうか。取り扱いに慣れておけば、福井原発での過酷事故発生時に比較することができるのではないか。

答 後藤庁舎建設・防災担当課長

平常時の観測においては、県のモニタリングで充分と考えています。機器の取り扱いについては、日頃から動作確認をするとともに、複数の職員が使用できる体制を図っていきます。

町で購入した、放射線の線量計

問 防災ハンドブック等に避難所として指定されている施設は、誰が管理運営するのか。避難所開設マニュアルを作成し、町として地域ごとに防災ハンドブックの説明会を開いてはどうか。

答 **後藤庁舎建設・防災担当課長**

地域防災計画の全面改訂に合わせ、災害時における職員の初動体制を見直し、遅延なく避難所が開設できるよう体制を整えています。避難所運営マニュアルを早期に整備し、体制の強化を図っていきます。

説明会については、町民対話集会の中で行いました。第1エリア・第5エリアの方を対象に「自主防災訓練づくり支援事業」を実施し、7月と9月に災害を考える機会を設け、10月の訓練につなげていきます。学習会は社会福祉協議会や生涯学習センターと連携し、意識を高める取組みを実施していきます。

問 **子ども・子育て支援法の制定に伴った児童福祉法の改正により、学童保育について次の点について聞きたい。**

①対象は小学校3年生までとなっているが、6年生までにできないか。

②土曜日の開設はどうするのか。

③午後7時まで延長する考えはあるのか。

④学童保育の保育料減免について聞きたい。

答 **有里教育課長**

学童保育については、定員に余裕が生じた場合は4年生以上の児童をも含むとしていますが、低学年の児童で定員を占めているため高学年の児童まで対象とできません。また、指導員さんを確保できないという現状もあります。

土曜日の開設については、希望者が少ないため第3土曜日に3つの小学校の希望者4名を北方西小学校に集めて開催しています。

保育時間の延長については、家庭での教育を充実させていただきたいことから、延長を実施する予定はありません。

保育料の減免については、要保護世帯等における減免措置を実施し、また2人目以降は5割相当額を減免措置しています。利用者に応分の負担を求めるのは当然であり、これ以上の減免措置は実施する予定はありません。

問 **スマートフォンや携帯電話がらみの犯罪が多く、いじめや不登校の原因にもなっている。北方町としてはPTAに任せるのか、教育委員会として規制を考えているのか。**

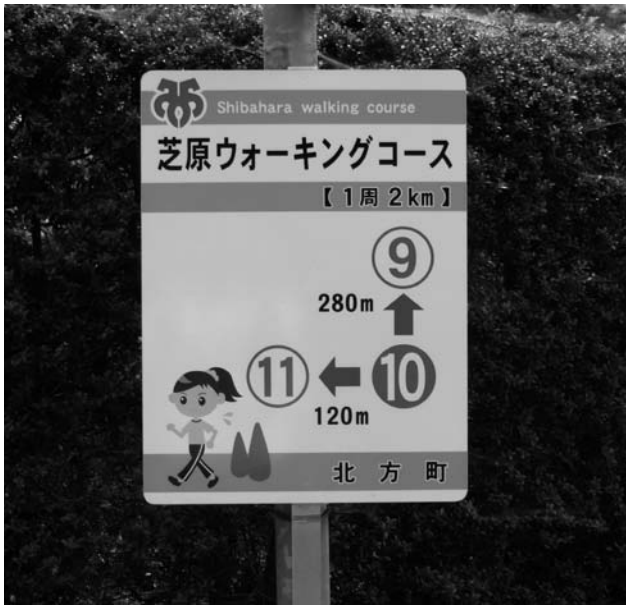
答 **西原教育長**

スマートフォン等の利用を教育委員会が規制する等ということは考えていません。親子でルールを作るのが本来だと思うからです。南小学校のPTAでは、使用に関するルールづくりをしていこうと取組み始めたので、他の学校にも啓発していきたいです。

問 **東山道は律令時代に設けられた幹線道路で、北方町内には加茂町のお地蔵さまから岐阜県農業技術センターまで2kmしかないが、古代の歴史に思いをはせながら歩いてみるのもよいのではないか。健康の為ウォーキングコースを作り、糸貫川まで結んではどうか。**

答 **西原教育長**

現在、町内にはウォーキングコースが3コースあり、東山道の一部も「芝原コース」に組み入れられています。町内にバランスよく配置されておりますので、今のところ新たなコースを増設することは考えていません。



東山道の一部も組み入れられている「芝原コース」

北方みなみ子ども館について

安藤哲雄 議員

問 北方みなみ子ども館の利用者は北方南小学校の児童が大部分であるので、町全体の利用促進を図るべきではないか。設計上の問題点として角張った突起物が多いので、対策が必要と考える。敷地内に煙草の吸殻や犬の散歩の跡が毎日のようにあるので、敷地全体に防犯の為にもフェンスを設置してはどうか。

答 加藤福祉健康課長

子ども館だよりをすべての小学校の児童に配布し、利用を呼び掛けています。危険と思われる所には緩衝材を設置し安全に配慮しています。みなみ子ども館は周辺環境に調和した建物として建築されています。フェンスで囲うのではなく、緑の植栽で囲い親しみやすい建物を目指しますが、防犯灯、防犯カメラの設置は検討していきたいと思います。

問 文部科学省は、振替休日のない土曜授業を市町村の教育委員会の判断で可能とした。北方町には現在「土曜北方塾」があるが、これは一部の希望する子ども達だけが対象である。学力向上の為にも、全員参加の土曜授業を実施する考えはあるのか。

答 西原教育長

文部科学省の土曜授業の趣旨は、学力向上だけではなく、「学校、家庭、地域が連携し、それぞれの役割を分担しながら、学校における授業や地域における多様な学習、文化やスポーツ、体験活動等の機会の充実に取組むこと」です。学力向上については、土曜日を使うのではなく、授業の中や夏休み中に個々に応じた指導援助を行っていきます。

土曜北方塾のアイスクリーム作り

地域包括ケアシステムの構築を問う

杉本真由美 議員

問 高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を続けられる新しいケアシステムの構築は、これからの深刻な超高齢社会への対応に欠かせない喫緊の課題であるので、次の点について聞きたい。

①今まで進めてきた取組みはあるのか。

答 加藤福祉健康課長

介護・福祉事業所連絡協議会の立ち上げ、高齢者ケア会議の開催、高齢者見守りボランティアの育成と登録、軽度生活支援サポーターの登録を進めています。

②地域ケア会議の実施が重要となるので、開催予定と取組みについて聞きたい。

答 加藤福祉健康課長

事例報告を受けて認知症施策の推進について話し合いました。今年度は9月と3月に開催を予定しています。

③北方町における認知症対策について聞きたい。

答 加藤福祉健康課長

認知症サポーター養成講座を行っており、将来的には「認知症初期集中支援チーム」を設置し、本人や家族を支えるシステムを検討していきます。

問 借りた本の履歴を目に見える形で残すことによって、子どもを中心に読書への意欲を高める効果が期待されている読書通帳を導入する自治体が増えている。町立図書館において、本人の記録が残るものはないのか。導入に向けての見解はどうか。

答 有里教育課長

町立図書館では、今年度の導入に向けて検討を始めました。手作りの読書通帳を作成し、図書館の窓口で希望者に配布する予定です。

問 ブックスタート事業とは、乳幼児健診時に赤ちゃんと保護者に絵本の読み聞かせのアドバイスなどのメッセージを添えながら手渡すというものです。親子の触れ合い、子育て支援や本と親しむ環境づくりへと繋がると期待されているが、導入に向けての見解はどうか。

答 有里教育課長

町立図書館では、ブックスタート事業を意識した活動として、保健センターでの乳児健診等に職員を派遣し、子育てにおける絵本の効用を紹介しながら、赤ちゃんから図書館の利用カードが作れることをアピールしています。毎月第4木曜日は「おやこおはなしポケット」を開催し、乳幼児を持った母親に読み聞かせの大切さを伝えています。本を贈呈するブックスタート事業の実施は差し控えさせていただきます。

庁舎建設特別委員会視察

4月25日に「防災拠点としての庁舎」をテーマとして、議員10名、職員6名が関ヶ原町役場と揖斐川町役場に視察研修で訪問しました。

関ヶ原町役場の庁舎は、免震構造を採用して建物の耐震性能を強化しています。防災拠点として飲料水確保のため庁舎敷地内に貯水量40ｔの緊急飲料水備蓄タンクを配置するとともに、集約した公共施設の敷地の全域を活用し、長期間にわたり確実に機能する防災拠点となっています。

揖斐川町役場の庁舎内には、災害時に災害対策本部を設置する、防災対策本部室が設置されています。防災対策本部室には情報収集・対策方針検討のための河川等監視システム、原子力防災ネットワークシステム、いびがわチャンネルＬ字テロップ、音声告知放送の設備が整備され、迅速な判断や情報提供ができるようになっています。

庁舎建設特別委員会では、よりよい庁舎建設のため調査研究していきます。

関ヶ原町役場内の
緊急飲料水備蓄タンク

揖斐川町役場にて

編集後記

6月議会定例会が24日から27日まで開かれ、4議案（1議案は人事案件）と意見書5件が提出されました。例年、6月議会は年度の始まりで、補正予算などが提案され比較的平穏な議会ですが、議員提案の意見書3件（国政に関わる案件等）では全員協議会での協議が初めてなされ、議会運営の改善が図られました。議員として議会のルール・心得など沢山の事を学ばねばと思っています。

議会の内容は議会だよりなどでお知らせするのですが、紙面だけでは伝わらない所もあります。対面して話をする事が一番です。町民の皆様と接し、限られた紙面だけでは表せない所も伝えていきたいと思っています。

議会だより編集委員
安藤　巌